

人気アーティストの演奏をじっくり楽しむ、お昼前の贅沢なひととき。

— 芸劇ブランチコンサート —

名曲リサイタル・サロン

Recital Salon With Masterpieces

大好評、毎偶数月開催の“清水和音の名曲ラウンジ”と人気を競う
芸劇ブランチコンサート・シリーズ“名曲リサイタル・サロン”は毎奇数月に開催です。
東京芸術劇場コンサートホールを舞台に、今人気のソリストが登場！
朝11時から約1時間、八塩圭子のナビゲートで特別なりサイタルをお楽しみください。



第21回

2022. 11.9 (水) 堀正文 (ヴァイオリン)

ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ 第5番 へ長調「春」 op.24
フランク: ヴァイオリン・ソナタ イ長調

清水和音
(ピアノ)



©K.Miura



第22回

2023. 1.25 (水) 上野通明 (チェロ)

J.S.バッハ: 無伴奏チェロ組曲第1番 ト長調 BWV1007より プレリュード
シューマン: 幻想小曲集 op.73
ラフマニノフ: チェロ・ソナタ ト短調 op.19

實川風
(ピアノ)



©T.Tairadate



第23回

2023. 3.15 (水) 小林沙羅 (ソプラノ)

中田喜直: さくら横ちよう 別宮貞雄: さくら横ちよう ティリンティツリ: おお、春よ!
R.アーン: 春 シューマン: 春が来た! ラフマニノフ: 春の流れ
ドビュッシー: リラ グリーン 美しい夕暮れ 星の夜
グノー: 「ファウスト」より 宝石の歌 ほか

三浦友理枝
(ピアノ)



©Yuji Hori

ナビゲーター: 八塩圭子 (全回出演)

各回11:00開演(10:30開場) 全席指定: 2,400円(各回・税込)

東京芸術劇場コンサートホール

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 JR、東京メトロ、東武鉄道、西武鉄道「池袋駅」西口徒歩2分。(池袋駅地下2b出口直結)

主催: 毎日新聞社 MIYAZAWA & Co. 提携: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

本公演は5歳以上の方の入場が可能です。但し、お席は必要です(4歳以下入場不可)

託児サービス(有料・定員制・要事前申込)

申込・問合せ: 0120-415-306
(土・日・祝祭日を除く平日9:00~17:00)

お問い合わせ

サンライズプロモーション東京
0570-00-3337(平日12:00~15:00)

公演情報は

MIYAZAWA&Co.

検索



YouTube

チケット
発売日 2022年7月27日(水)
(3公演同時発売)

チケット取扱

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296(休館日を除く10:00~19:00) <https://www.geigeki.jp/t/>
チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード: 11月公演・222-492、1月公演・222-496、3月公演・222-497)
ローソンチケット <https://l-tike.com/> (Lコード: 35096) イープラス <https://eplus.jp>

※新型コロナウイルス感染症に関わる政府ならびに東京都の示す方針、そのほかやむを得ぬ事情により、公演内容、客席配置等に変更や制限が生じる可能性があります。お連れ様と離れた席にお座りいただく可能性もございます。予めご了承ください。

Tokyo Metropolitan Theatre Brunch Concert
Recital Salon With Masterpieces

第21回 2022.11.9(水)

堀 正文

日本のヴァイオリン界の重鎮、堀正文の登場です。曲目は数あるヴァイオリン・ソナタの内、最も有名な2曲、ベートーヴェンのスプリング・ソナタとフランクのソナタです。そして堀正文との共演で相応しいピアニストといえば清水和音。CD録音も含め数多くの共演を重ねてきた2人のステージの再現です。

第22回 2023.1.25(水)

上野 通明

2021年のジュネーヴ国際コンクール・チェロ部門で日本人として初めての優勝を成し遂げた上野通明。プログラムの最初は誰でも耳に親しんだバッハの無伴奏で上野通明をお聴きいただけます。ラフマニノフのソナタではチェロと貫川風のピアノで織りなす華やかな色彩をご堪能ください。

第23回 2023.3.15(水)

小林 沙羅

新時代の歌姫・小林沙羅のステージを堪能いただけます！日本、イタリア、フランス、ドイツ、ロシアと世界の「春」を満喫いただけます。そしてプログラムの後半は小林沙羅を満喫できる名曲が並びます。第一線で活躍しているピアニスト・三浦友理枝との共演は、より華やかなステージをお約束します。



堀 正文(ヴァイオリン)
Masafumi Hori. (Violin)

京都市立堀川高校音楽科を経て、ドイツフライブルク音大へ留学。74年よりダルムシュタット国立歌劇場の第1コンサートマスターに就任。79年9月NHK交響楽団にコンサートマスターとして入団。以来35年間の長きに亘り楽団を牽引し、現在名誉コンサートマスター。N響での功績に対して有馬賞を受賞。ジュネーヴ国際音楽コンクール、レオポルト・モーツァルト国際ヴァイオリンコンクール等の審査員を務め、桐朋学園大学特任教授として後進の指導にあたるなど、日本クラシック界を代表するヴァイオリニストとして活動を繰り広げている。



上野 通明(チェロ)
Michiaki Ueno (Cello)

2021年ジュネーヴ国際音楽コンクール・チェロ部門日本人初の優勝、併せて三つの特別賞受賞。第6回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際音楽コンクール、第6回ルーマニア国際音楽コンクール、第21回ヨハネス・ブラームス国際コンクール優勝、国際舞台で次々と活躍し話題となる。これまでにワルシャワ・フィル、ロシア国立響、スイス・ロマンダ管、KBS響、読売日本響、新日本フィル等国内外の主要オーケストラと共演。主にヨーロッパと日本で積極的に演奏活動を行なっている。第31回出光音楽賞を受賞。桐朋学園大学を経て、P.ウイスペルウェイに招かれ19歳で渡独。現在エリザベート王妃音楽院にてゲーリー・ホフマンにも師事。使用楽器は1758年製P.A.Testore(宗次コレクション)、弓は匿名のコレクターからF.Tourteを貸与されている。



小林 沙羅(ソプラノ)
Sara Kobayashi (Soprano)

東京藝術大学及び同大学院修了。2010~15年ウィーンとローマにて研鑽を積む。2012年ブルガリア国立歌劇場《ジャンニ・スキッキ》で欧州デビュー。千住明・黛まどかの『万葉集』、三枝成彰『KAMIKAZE』愛子など、多くの新作オペラ初演を務めたほか、2015年及び2020年野田秀樹演出『フィガロの結婚』スザンナ、2017年藤原歌劇団『カルメン』ミカエラ、2019年全国共同制作オペラ『ドン・ジョバンニ』、2020年は『紅天女』タイトルロール役等話題作に続々出演。2021年には全国共同制作オペラ『夕鶴』、姫路市文化コンベンションセンター『千姫』とそれぞれ主役を務めた。2014年デビューアルバム「花のしらべ」、2016年セカンドアルバム「この世でいちばん優しい歌」に続き2019年11月にはサードアルバムとなる「日本の詩(うた)」をリリース。最近では自身のYouTubeチャンネルにて配信を行うなど、新しい取り組みも始めている。2017年第27回出光音楽賞、2019年第20回ホテルオークラ賞受賞。日本声楽アカデミー会員。藤原歌劇団団員。大阪芸術大学准教授。



八塩 圭子
(ナビゲーター)
Keiko Yashio
(Navigator)

東洋学園大学現代経営学部教授、フリーアナウンサー、コメンテーター上智大学卒業後、テレビ東京入社。03年からフリー。大晦日恒例の「ジルバスターコンサート」の司会を担当したことからクラシックファンに。全日空の機内オーディオでクラシックチャンネルのナビゲーターも務めていた。トップ企業との対談やイベント・コーディネートなど、活躍の場も幅広い。

2023年度
上半期予定
1月25日発売予定



©Eiichi Ikeda

第24回
2023年5月24日(水)
福間 洸太郎(ピアノ)



©Yuji Hori

第25回
2023年7月12日(水)
酒井 有彩(ピアノ)



©Yoshinobu Fukaya

第26回
2023年9月20日(水)
新倉 瞳(チェロ)